

ふかがわ 市議会 だより

第3回臨時会(令和4年7月19日)

第3回定例会(令和4年9月8日~27日)

- ◆令和3年度決算 議会が厳しくチェック! 2~5P
- ◆可決した条例、意見書など6P
- ◆一般質問7~15P
- ◆教えて市議会、陳情審査の結果16P

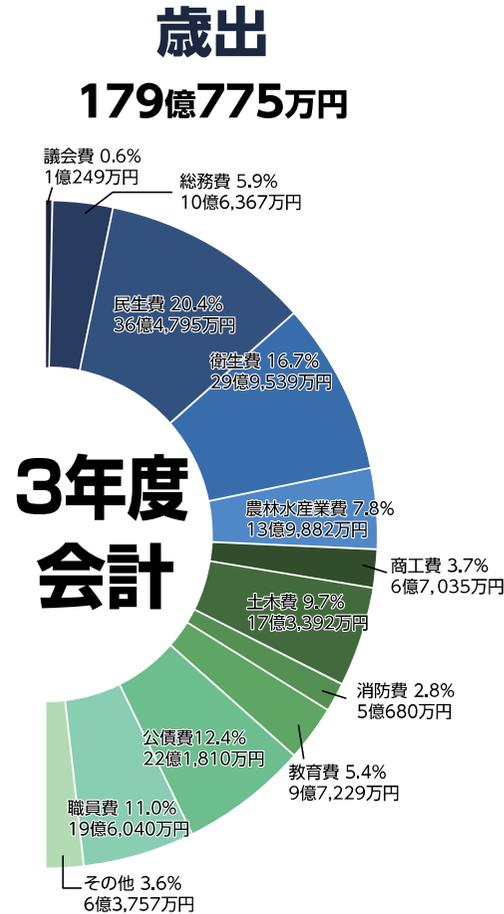
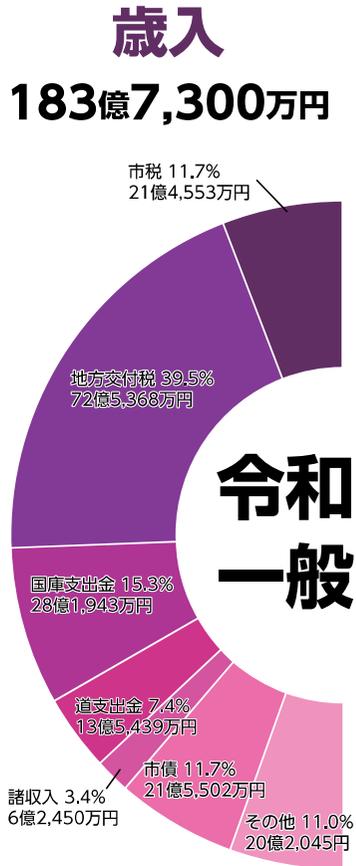
No. 249 2022・11

発行 深川市議会
令和4年11月4日発行
編集 広報編集委員会



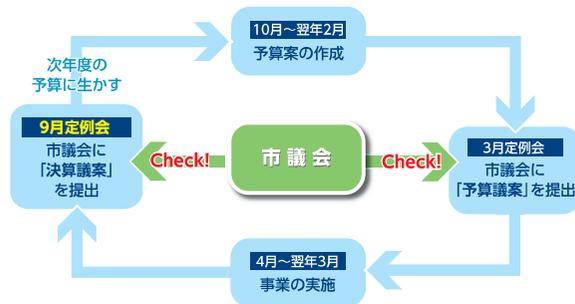
令和3年度決算と9月議会の流れ

3月31日	令和3年度事業終了
4月	3月31日で会計年度は終わりますが、光熱費などは4月1日以降に請求されるため、前年度の支払等の整理期間となります。
5月	出納整理期間
6月	決算書作成開始 決算書や付属書類などを作成
7月	監査委員による決算監査
8月	監査委員が決算書や付属資料をもとに審査し、意見書を作成
9月8日	9月定例会 本会議① 一般質問 ・議案や令和3年度決算認定に関する提案説明 ・決算審査特別委員会の設置と、決算認定議案の付託 決算審査特別委員会①
9月9日	本会議② 一般質問 決算審査特別委員会②
9月12日	本会議③ 一般質問
9月13日	常任委員会
9月14日	常任委員会
9月16日	決算審査特別委員会③ 書面審査
9月20日	決算審査特別委員会④ 書面審査
9月21日	決算審査特別委員会⑤ 書面審査・総括質疑
9月27日	本会議④ 決算認定の採決 広報編集委員会①
10月17日	広報編集委員会②
10月21日	広報編集委員会③



令和3年度各会計別決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	183億7,300万円	179億775万円	
特別会計	介護保険	23億4,286万円	22億9,899万円
	国民健康保険	29億3,395万円	29億2,229万円
	後期高齢者医療	4億792万円	4億759万円
	農業集落排水	1億7,151万円	1億5,893万円
	下水道事業	9億5,685万円	9億4,424万円
	小計	68億1,309万円	67億3,204万円
	企業会計	水道事業	6億6,577万円
病院事業	57億4,924万円	54億9,322万円	
小計	64億1,501万円	62億6,458万円	
合計	316億110万円	309億437万円	



予算審査は次の予算編成につながるための大事な審査であり、未来に向けたサイクルの一端といえます。

予算から決算へ
そして次の予算へ

令和3年度決算 議会が厳しくチェック!



第3回定例会(9月議会)では、6人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、令和3年度決算について9月16日、20日、21日の3日間、書面審査や総括質疑を行うなど集中的に審査を行いました。

決算審査特別委員会総括質疑

質疑の中から一部を紹介します。



松本副委員長

地方創生活臨時交付金

令和3年度は本交付金を活用し、各種支援事業等を実施したが、それぞれの事業をどのように政策立案し評価しているのか。

A 国や北海道の動向、各種団体等の要請等を全庁的に共有し、重要度や優先度を踏まえ、事業を決定しているものであり、今後、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会において事業評価を行う予定です。

基金積立金

積立金5億8767万8000円は、純粋に決算の黒字によるものほか、また、積立金の使い道について伺う。

A 令和3年度は、2年度収支の余剰分や市税収入、地方消費税交付金、交付税等の歳入決算額が予算額を上回ったことなどにより、主に財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金に積立てを実施しました。



小田委員

高齢者等ごみ出し支援事業

本事業は、令和3年度より新規事業として実施されているが、利用対象となる方の要件及び利用者数の実績を伺う。

A 本事業は、令和3年7月から開始し、要介護認定や身体障害者手帳の交付を受けている方など、自身でごみを出すことが困難な方を対象としており、3年度実績としては、35世帯が利用されています。

GIGAスクール構想

GIGAスクール構想により、教育環境が変わろうとしている。GIGAスクールサポーター配置支援事業の内容と決算の内容を伺う。

A 教員のICT活用を支援するGIGAスクールサポーターを1人配置し、各学校を巡回してタブレット端末や教育ツールの操作指導等を行っており、決算額は229万9000円を委託料として支出しています。



田畑委員

企業誘致等推進事業

令和3年度は、広里工業団地へ新たに1社が進出され、1社が工場を増設されたことと記憶しているが、企業に対する補助額の内訳を伺う。

A 令和3年度は、工場を新設された1社に3174万円、工場を増設された1社に600万円、2年度以前に進出された2社に上下水道料等の補助として合計442万円、総額で4216万円を交付しました。



男性のための介護予防教室

健康寿命という言葉が浸透し、健康に気を使う方が増えていると実感している。本事業の取組内容と実績を伺う。

A 令和3年度は、介護予防及び健康づくりに関する知識の普及やノルディックウォーキング等の運動体験を実施する介護予防教室を計13回開催し実人員20人、延べ241人が参加しました。

北名委員

就学援助制度

就学援助制度は非常に有効な制度である。本市の認定基準は生活保護基準額の1.3倍に設定しているが、その理由を伺う。

A 就学援助の認定基準は、生活保護基準額を1.3倍とした額に各種加算額を加えた額を基礎としていますが、市が独自に取り組む他の低所得者支援策も同様の基準を採用しており、整合を図っています。



病院事業会計の裁判費用

令和3年度に市立病院では、コロナ禍の対応等、様々な問題があったが、私が指摘した職員の問題について、裁判に要した費用はいくらか。

A 令和3年度の裁判に要した費用は、弁論整理に伴う札幌市の弁護士事務所への出張旅費と駐車場利用料、関係職員との面談のため弁護士が来院した際の日当報酬等、総額11万9145円となっています。

太田委員

病院事業会計資本合計のマイナス

余剰金計算書において、資本合計では約3億3853万円のマイナスとなっているが、この要因は病院の建て替え時の負債によるものか。

A 資本合計のマイナス要因として、建設に伴う企業債償還利子と減価償却費を含む純損失の累積である未処理欠損金の影響はありますが、負債と云える企業債の元金は余剰金計算に算入されません。



市立病院における備品購入

市立病院で購入した診察台及びストレッチャーについて、それぞれ何者の応札があったか。また、その中に地元企業から応札があったのか。

A 本物品購入は随意契約により、医療機器販売許可書の届出がある事業者に見積書の提出を依頼し、これに該当する市内事業者はなく、診察台は5社、ストレッチャーは6社から見積書を徴収しました。



こんなことを
審議し、決めました

条 例	決算認定	補正予算※	意見書	付議事件※
4件	8件	3件	1件	13件

第3回
臨時会
第3回
定例会

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算
 ※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、決算認定、補正予算、意見書以外のものを付議事件としています。

【市功労者提案】

公益功労者10人を表彰することに
対して同意

全会一致

住民自治の向上発展に貢献

森井 和雄さん

交通安全運動の普及推進に貢献

石山 裕和さん

男女共同参画の普及推進に貢献

高場 ひと美さん

地域産業の発展向上に貢献

吉尾 雅弘さん

溝口 信義さん

地域福祉の向上発展に貢献

中川 頼子さん

社会福祉の向上発展に貢献

葛原 満智子さん

地域保健医療の向上に貢献

吉田 博清さん

学校保健の向上に貢献

野田 義則さん

地域防災の推進と消防団活動に貢献

鈴木 拓己さん

【条 例】

深川市議会議員及び深川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

職員の子育休業等に関する条例の一部を改正する条例

深川市営住宅条例の一部を改正する条例

る条例

全会一致

【意見書】

深川市学びと集いの郷音江広里交流館条例の一部を改正する条例

賛成多数

内閣総理大臣などに送付

全会一致

国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

賛否が分かれた議案

		議員名（議席番号順）													議決結果 ▼		
		佐々木一夫	辻本智	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畑陽美	太田幸一	松本雅祐	宮澤孝司	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸		北名照美	
第3回臨時会	令和4年度深川市一般会計補正予算（第4号）	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第3回定例会	深川市学びと集いの郷音江広里交流館条例の一部を改正する条例について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度深川市一般会計補正予算（第5号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度深川市一般会計歳入歳出決算認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	令和3年度深川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	令和3年度深川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	令和3年度深川市病院事業会計決算認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決

※賛成=○、反対=●、鶴岡恵司議長は採決に加わりません。

質問した事項

11人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通告表



■宮澤 孝司 議員…07

- ・送迎型買い物事業へ支援を
- ・地元高校と大学による連携の強化を

■北名 照美 議員…08

- ・アイヌの歴史を小冊子に
- ・自衛隊の懸垂幕は誤った表現では

■山本 時雄 議員…08

- ・ソバビールでまちおこしを
- ・市道・河川用地内の樹木の維持管理

■佐々木一夫 議員…09

- ・警察捜査が発端のパワハラ
- ・道の駅A社申込書は不正の証拠では

■太田 幸一 議員…10

- ・国葬に対する市の考えは
- ・J R留萌本線廃止における課題は

■田畑 陽美 議員…10

- ・消費者被害の防止について
- ・窓口業務におけるDX推進の現状は

■田中 昌幸 議員…11

- ・留萌本線に住民意見反映を
- ・市職員に副業・兼業への条件整備を

■松本 雅祐 議員…12

- ・おくやみ窓口設置の考え
- ・管理不十分な空き家が増えている

■大前 昭代 議員…12

- ・生活困窮者への支援実績は
- ・デジタルを活用した授業内容とは

■近沢 弘幸 議員…13

- ・国による農業政策の見直し
- ・コロナ禍でのリモート授業の取扱い

■辻本 智 議員…14

- ・若年者就業支援策の拡充を
- ・コロナ禍での地域伝統行事の継承は



みやざわ たかし
宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

送迎型買い物物事業へ支援を

既存制度等の活用を検討

Q 町内会などでは、近所の方々数人をスーパーなどへ乗り合いで送迎する買い物支援の取組が検討されているが、このように地域が実施する買い物支援の取組に対する行政支援と今後の考えについて伺う。

A 現在、町内会などが行う乗り合い送迎などの買い物支援事業に特化した補助制度はありませんが、今後、このようなニーズが増えることが想定されるため、協働のまちづくり事業補助金などの既存制度の活用の可能性については、具体的な取組内容を踏まえて審査するとともに、町内会などから相談があった際には、

それぞれの地域の実情や取組の考え方について関係所管とも情報共有を図ってまいります。

Q 地元高校と大学による連携の強化を

A 高大連携が全国的に広がっており、高校は生徒の進路選択や教育内容の充実、大学は新入生の

確保や地域貢献などのメリットがある。地元高校と大学が関係を深める取組について市の考えを伺う。

A 現在の主な取組状況は、例年7月に開催される拓殖大学北海道短期大学農場公開デーに深川東高校の生徒が参加しているほか、同短大の地域振

興奨学生制度として、地元高校などからの入学生らを対象に学費等の一部が助成されており、本市としてはこの取組に対し助成金を支出し、地元高校との結びつきを支援しています。地域振興や学生確保の観点からも引き続き可能な限りのサポートに努めます。

協働のまちづくり
事業補助金：
市HP



買い物支援のイメージ



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

ソバビールでまちおこしを ソバのPRと普及に努める

深川は密かなそば
どころ？:市HP



市内のソバ畑



きたなてるみ
北名照美 議員
「日本共産党」

アイヌの歴史を小冊子に 歴史教材とする方法を研究

Q 没後100年のアイヌの少女、知里幸恵さんは著書で「その昔、この広い北海道は私たちの先祖の自由な大地だった」と残した。深川市史に記述のあるアイヌの歴史等を基に小冊子を作成してはどうか。

A 平成6年に編さんした新深川市史には、明治20年の国の調査による当時の一部地域の戸数や人数、多くの遺跡が発見されたことなど、アイヌに関する記述がありますが、編さん時点において「それを確かめるすべはありません」と記載されており、さらに詳細なアイヌの営みを把握することは困難ですが、新深川市史

や郷土資料館展示資料を歴史を学ぶ教材として活用する方法などを今後研究します。

◎ **自衛隊の懸垂幕は誤った表現では**
経済センターに掲げられている「国を守る、公務員。陸海空自衛官」という懸垂幕は、憲法第

15条第2項にすべて公務員は全体の奉仕者であり、誤った表現だと考えるが、取り外すべきではないか。

A 経済センターにおける懸垂幕掲示の運用に関する基本的な考え方は、市民や地域情報に関することを最優先としており、各種団体等の依頼に基づき掲示を行っています。

また、設置するスペースに空きがある場合には、国や北海道などによる公共性のあるものについても内容を精査の上、掲示を認めており、当該の自衛隊による懸垂幕は、その表現に違和感はなく、公序良俗などに触れるものではないと理解しています。

深川のアイヌ語地名:市HP



郷土資料館のアイヌ語地名パネル展

◎ 深川産ソバは毎年多くの量が収穫されている一方で、コロナ禍において消費が落ちているため、ソバ作付面積全国2位を誇る深川産ソバのPR及び普及の観点から、深川ソバビールを考へてはどうか。

◎ 深川産ソバは毎年多くの量が収穫されている一方で、コロナ禍において消費が落ちているため、ソバ作付面積全国2位を誇る深川産ソバのPR及び普及の観点から、深川ソバビールを考へてはどうか。

◎ 深川産ソバは毎年多くの量が収穫されている一方で、コロナ禍において消費が落ちているため、ソバ作付面積全国2位を誇る深川産ソバのPR及び普及の観点から、深川ソバビールを考へてはどうか。

◎ 深川産ソバは毎年多くの量が収穫されている一方で、コロナ禍において消費が落ちているため、ソバ作付面積全国2位を誇る深川産ソバのPR及び普及の観点から、深川ソバビールを考へてはどうか。

◎ 深川産ソバは毎年多くの量が収穫されている一方で、コロナ禍において消費が落ちているため、ソバ作付面積全国2位を誇る深川産ソバのPR及び普及の観点から、深川ソバビールを考へてはどうか。



さ さ き か ず お
佐々木一夫 議員
「護憲クラブ」

警察捜査が発端のパワハラ

警察からの問合せ等はない

◎ 市立病院異動不当裁判で原告は、エックス線装置の入札に警察捜査が入り、自分も聴取を受け、入札を進める課長と言い争ったことがパワハラ問題の発端だと証言した。その事実関係は確認したのか。

◎ 市立病院異動不当裁判で原告は、エックス線装置の入札に警察捜査が入り、自分も聴取を受け、入札を進める課長と言い争ったことがパワハラ問題の発端だと証言した。その事実関係は確認したのか。

◎ 市立病院異動不当裁判で原告は、エックス線装置の入札に警察捜査が入り、自分も聴取を受け、入札を進める課長と言い争ったことがパワハラ問題の発端だと証言した。その事実関係は確認したのか。

◎ 市立病院異動不当裁判で原告は、エックス線装置の入札に警察捜査が入り、自分も聴取を受け、入札を進める課長と言い争ったことがパワハラ問題の発端だと証言した。その事実関係は確認したのか。

◎ 市立病院異動不当裁判で原告は、エックス線装置の入札に警察捜査が入り、自分も聴取を受け、入札を進める課長と言い争ったことがパワハラ問題の発端だと証言した。その事実関係は確認したのか。

深川市立病院H P



深川市立病院



たばたはるみ
田畑陽美 議員
「民主クラブ」

消費者被害の防止について 関係機関と連携し取り組む

深川地域消費者被害防止ネットワーク情報：市HP



消費者被害防止の啓発チラシ



おおたこういち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

国葬に対する市の考えは 市では是非を判断できない

◎ 国費を使い安倍元首相の国葬を行うのは間違いだと思う。安倍元首相は勝共連合や旧統一教会とのつながりも指摘され、森友学園問題等の疑念は残されたままだが、深川市として国葬をどのように考えるか。

一連の報道等により承知していますが、岸田総理は「国葬のような儀式はその時の政府が総合的に判断し決定するのがあるべき姿だ」と述べられており、市としてはそれに對して是も非もなく、その決定にあたっては丁寧な説明が必要このことで、これまで岸田総理からは

国葬実施の意義などが説明されており、今後議論が深められると考えています。

JR留萌本線廃止における課題は

◎ 高校生などの通学や高齢者の通院の足として利用されているJR留萌本線の廃止に伴う、バス

等代替輸送の運賃はJRの運賃と比較すると倍ほどの金額になると想定されるが、その影響をどのように考えるか。

◎ JRと路線バスの運賃を比較すると、沼田町または秩父別町から深川市までのバス運賃はJR運賃の約2倍となっており、毎日利用される方への負担が懸念されます。

JR留萌本線沿線自治体会議では、この運賃の差額はJR北海道が補助を行い、通学者等の負担を軽減するよう要望を行ってきており、今後も代替交通の協議に合わせ、通学者等への補助についてさらに強く求めていきます。

JR留萌本線問題
検討会議HP



JR留萌本線

Q 高齢者単独世帯が増加傾向にあり、家族や周囲の目が届きにくい高齢者を巻き込んだ消費者トラブルの増加が懸念される。深川地域消費者被害防止ネットワークと連携した被害防止の対応状況を伺う。

A 深川地域消費者センターにおける相談件数の

過去10年間の平均は年間170件で、70歳以上の相談者の割合は全体の約4割を占めており、送り付け商法や市職員などを装った特殊詐欺等が増えています。本市では深川地域消費者被害防止ネットワークを設立し、市内で発生した特殊詐欺等の情報発信や啓発を行って

おり、今後も関係機関と連携を図りながら高齢者を含む消費者被害防止に向けた取組の充実に努めます。

窓口業務におけるDX推進の現状は

Q 来庁せずに手続ができるオンライン化や、市民の手間や待ち時間解消

にもつながるワンストップサービスなどの取組が加速していくと考えるが、窓口業務支援システム導入に向けた現在の状況を伺う。

A ICTを活用した申請手続のデジタル化により、待ち時間の短縮や手続の簡素化が図られる窓口業務支援システムの導

入に向け、本年7月に公募型プロポーザルにより委託業者を決定しました。現在、システムの構築作業中で、職員の研修期間を経て、令和5年2月1日に本稼働を予定しています。今後も、市民の皆さんに役立つ窓口を目指し、市民サービスの向上に努めます。



たな かまさゆき
田中昌幸 議員
「民主クラブ」

留萌本線に住民意見反映を

地域の声を受け止め対応

Q 鉄道廃止を前向きに捉え、代替交通による北空知全体の公共交通網形成とともに、北一已駅周辺の公共交通を守り充実させるため、地域住民の意見を確実に反映するよう交渉する考えについて伺う。

A 代替交通や北一已駅の存廃、鉄道敷地の整理

等は、通学利用者や北一已駅周辺の方の意見を踏まえ適切に対応していくことが重要と考えています。今般、北一已駅周辺の住民の方々が一致協力し、JR留萌本線の代替交通等について検討するための協議会を設置されると伺っており、本協議会と連携し、地域の声を

十分に受け止め、JR北海道との協議では地域の要望をしっかりと反映できると努めます。

市職員に副業・兼業への条件整備を

Q 近年、神戸市や日高振興局、沼田町などで地域貢献から副業や兼業を応援する制度が進められ

ている。農繁期の人手不足の対応や部活動指導者として市職員が活動できるように条件整備する考えを伺う。

A 副業の解禁は、地域活動の担い手不足の解消の一助となるメリットなどがあると認識しており、現在、副業の許可基準の明確化に向け、農作業へ

の従事など本市の実情にあった地域貢献活動について検討を進めています。国が検討している中学校部活動の地域移行に伴う指導者への従事など、新たな地域貢献活動についても地方公務員法の趣旨を踏まえ、各自自治体の状況を参考にしながら検討を進めます。

JR留萌本線問題
検討会議HP



北一已駅



おおまえあきよ
大前昭代 議員
「民主クラブ」

生活困窮者への支援実績は コロナ禍で増加傾向にある

住居確保給付金：
市HP



デジタル機器を活用した
授業



まつもとまさひろ
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

おくやみ窓口設置の考え 新庁舎での窓口設置を検討

◎ おくやみ手続は煩雑で多岐にわたり、関係窓口を回って行うため手続に時間を要することから、遺族の負担軽減を図るため、おくやみ手続を1か所で行える、おくやみ窓口の設置についての考えを伺う。

◎ 現庁舎では、窓口スペースなどの課題があるため、おくやみ窓口の設置は困難と考えていますが、来年秋に開設予定の新庁舎では、相談カウンターの有効活用が見込まれることや、本年度導入予定の窓口業務支援システムに、おくやみ手続の運用を支援する内容が付随されますので、これらを十分に研究し、関係各

課と協議を行いながら、おくやみ窓口の設置について検討します。
管理不十分な空き家が増えている

◎ 法律の施行により、全国では14万件以上の空き家の除去・修繕が行われている。空き家の所有者への対応や行政代執行

なども踏まえた、本市における空き家の適切な管理を進める計画策定の考えを伺う。
◎ 本市では適切に管理されていない空き家等の相談や通報が増加しているため、本年3月に法律に基づく法定協議会を設置し、今年度中に空家等対策計画の策定に向けて

空き家等対策特別措置法関連情報：
国土交通省HP



Q 生活が困窮した状態から抜け出すことを目的とする生活困窮者支援制度のうち、家賃相当分を支給する住居確保給付金について、家賃の負担は大変大きいと思われるが、どの程度利用されているのか。

A 住居確保給付金は、住居を失った方、あるいは失う恐れのある方に対して、就労活動などを要件として、家賃相当額を原則3か月間、最長9か月間支給する制度であり、新型コロナウイルス感染症拡大後の2年間の給付実績としては、令和2年度が支給件数1件で総額6万円、3年度が支給件

数5件で総額29万7900円となっており、2年度より3年度のほうが多い状況にあります。

Q デジタル教材書が令和6年度から順次、小中学校の英語、算数、数学で導入される。現代社会の利器ともいえるデジタル機器を活用した授業の内容と、その中で感じるメリット・デメリットを伺う。

A 本市では、デジタル教科書や電子黒板、タブレットを活用しており、視覚的に分かりやすい授業が展開できているほか、児童生徒が楽しみながら学習に取り組めるため、学習意欲の向上にもつながっていると感じています。一方、デメリットは、機器を活用する教員のスキルが必要な点や予期せぬ機器の不具合で授業が止まること、機器の整備に要する費用負担が大きいのことなどが挙げられます。



ちかさわひろゆき 議員
近沢弘幸 「公政クラブ」

国による農業政策の見直し 国等に課題の解決を求める

Q 水田活用の直接支払交付金の見直しは大きな問題であり、農業者の意向を十分把握した上で、地域が一体となって対応策に取り組むことが重要と考えるが、本市の受け止め及び今後の対応について伺う。

A 市としては、営農意欲の低下や営農継続への

支障となるなど、非常に大きな影響が生じることが懸念されるため、関係機関・団体と市で構成する深川地域水田農業ワーキンググループを設立し、解決が求められる課題を北海道に対して報告しています。今後もワーキンググループと連携し、新たな課題の情報共有や、

その対応策について検討を行い、本市農業の持続的発展が図られるよう取り組みます。

Q コロナ禍でのリモート授業の取扱い

A 小中学校における感染対策の強化や学びの保障が重要であるが、児童生徒が新型コロナウイルス

経営所得安定対策
：農林水産省HP



制度見直しの影響が懸念される水田農業

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表



つじもと さとし
辻本 智 議員
「モ・レラ(静かな風)」

若年者就業支援策の拡充を

雇用機会の創出に努める

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

◎ 市内の事業所では優秀な人材の確保に大変苦労していると聞く。若年者就業人口の増加に向けた支援策の拡充は、市内経済活動を維持する上でも喫緊の行政課題であるが、年齢階級別人口の推移を伺う。

無形文化財：
市HP



狸々獅子五段くずし舞

■宮澤 孝司 議員

- ・市長選挙出馬について
- ・町なかのカラス対策について

■北名 照美 議員

- ・国際勝共連合・統一協会について
- ・安倍元首相の国葬について
- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・市立病院診療技術部診療放射線課における問題について
- ・インボイス制度について
- ・高齢者、障がい者対応について
- ・消費者行政について

■山本 時雄 議員

- ・AEDについて
- ・放課後児童クラブの現在の状況について
- ・デマンド乗合タクシーについて

■佐々木一夫 議員

- ・自死職員の公務災害の扱いについて
- ・公益通報者の扱いについて
- ・道の駅テナント選考疑惑、カフェコーナー・おにぎりコーナーの矛盾と疑惑について
- ・深川市の路線価・地価下落率全道一について
- ・JR留萌本線廃止について
- ・市長の郷土ふかがわ論について
- ・音江中央保育園の監査実態について
- ・深川西高の野球部について

■太田 幸一 議員

- ・新型コロナウイルス感染症第7波について
- ・『福島原発』の反省は

■田畑 陽美 議員

- ・深川市男女共同参画計画について
- ・ウィズコロナ時代における対応について

■田中 昌幸 議員

- ・地方交付税の決定額と2022年度予算の執行状況について
- ・人口減少に負けない元気なまちの実現について

■松本 雅祐 議員

- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・特別支援教育における学びの確保について
- ・子供たちの冬期間の通学路の安全確保について

■大前 昭代 議員

- ・コロナ禍における医療現場の現状と対策について
- ・防災訓練について

■辻本 智 議員

- ・移住・定住施策の充実について
- ・環境保全及び農業振興・住民生活を守る行政対応について

教 え て 市 議 会

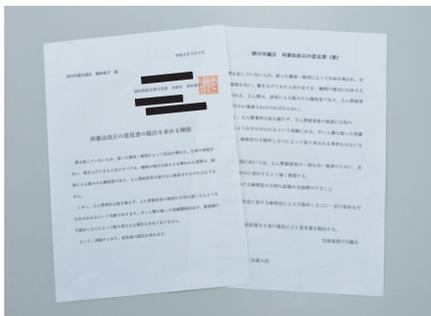
陳情第1号「再審法改正の意見書の提出を求める陳情」

全会一致で趣旨採択に決定

令和4年第1回定例会において、陳情第1号が総務経済常任委員会に付託され、委員会を4月26日、6月21日、8月4日及び9月13日の計4回開催し、審査しました。

委員会では、参考人として陳情者の出席を求め、陳情趣旨などの意見を聞くなどして慎重に審査を行い、各委員から意見の開陳後、陳情第1号を全会一致で趣旨採択すべきものと決定しました。

その後陳情第1号は、令和4年第3回定例会の本会議においても、委員会審査と同じく全会一致で趣旨採択とすることに決定しました。



審査した陳情書

趣旨採択って何？

普段なじみのない議会の仕組みについて、今号では、請願・陳情に対する審査結果の一つ「趣旨採択」について説明します。

請願・陳情とは？

市政等について意見や要望があるときは、どなたでも市議会に対し請願・陳情を行うことができます。このうち、議員の紹介があるものを請願、紹介がないものを陳情と言います。請願・陳情の提出方法等は、市議会ホームページを御覧いただくか、議事事務局へお問い合わせください。

趣旨採択とは？

請願・陳情に対する議会の意思決定は、基本的には「採択」か「不採択」の2種類ですが、議会として請願・陳情の願意は十分に理解できるが、採択とすることに問題があると考える場合等に、便宜的に「趣旨には賛同である」という意味で「趣旨採択」とすることがあります。

問合先：深川市議会事務局内

〒074-8650 深川市2条17番17号
電話0164-26-2282（直通）

深川市議会YouTubeチャンネル

深川市議会
公式ホームページ

編集後記



新型コロナウイルス感染症の影響が2年半以上続き、この間、市民や企業、団体の方々より、様々な御意見や御要望をお伺いし、その声を市政に届けてまいりました。解決できたことや解決に至らなかったこともありましたが、今後も新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、市民の皆様が抱える悩み事や困り事が一歩でも半歩でも解決できるよう、小さな声に耳を傾け働いてまいります。

広報編集委員 松本 雅祐